

人件費(平成30年度普通会計決算)

人件費は、一般職給与・特別職給与・退職手当・共済組合に支払う負担金・公務災害補償費などの合計です。

30年度人件費(A) = 209億8,976万円
30年度歳出額(B) = 1,325億990万2,000円
30年度人件費率(A ÷ B) = 15.8%

職員給与費(平成31年度普通会計当初予算)

職員給与費は、給料と扶養、通勤、住居、時間外勤務、期末、勤勉、児童など、諸手当の合計です。ただし、退職手当は除きます。

31年度給与費(C) = 148億7,168万4,000円
【内訳】 給料▶94億5,351万5,000円 職員手当▶18億3,964万6,000円 期末・勤勉手当▶35億7,852万3,000円
31年度職員数(D) = 2,538人
年間1人あたりの給与費(C ÷ D) = 586万円

\* 職員給与費の各数値は、普通会計(一般会計と市有林会計の合計)の数値です。他都市と比較しやすくするため、普通会計による公表を行っています。

職員の給料(平成31年4月1日現在)

職員の給料は職種、採用区分、経験年数、役職の段階などによって決まります。

(月額)

一般行政職の給料	大学卒業程度	高校卒業程度
初任給	18万 544円	14万8,203円
採用2年経過後	19万2,533円	15万6,666円
5年以上10年未満	22万7,100円	19万2,800円
10年以上15年未満	27万1,000円	23万 800円
15年以上20年未満	31万8,500円	28万8,500円

\* 平均月額31万5,800円、平均年齢42.8歳です。

特別職の月額給料・報酬(平成31年4月1日現在)

**給料** 市長▶105万5,700円(117万3,000円)  
副市長▶85万4,050円(89万9,000円)

\* 本来の給料月額から、市長は10%、副市長は5%を減額しています。( )内が本来の給料月額です。

**報酬** 議長▶70万4,000円 副議長▶65万5,000円  
議員▶62万5,000円

**期末手当の算定** 給料月額等×100分の120×支給割合  
支給割合は6月期が1.6月分(議長・副議長・議員は1.575月分)、12月期が1.6月分で合計3.2月分(議長・副議長・議員は3.175月分)

\* 市長は算定額から10%、副市長は5%を減額しています。

職員手当

職員には給料のほか、各職員の生活実態や勤務条件の違いなどを考慮して手当を支給しています。おもな手当は、次のとおりです。

●扶養・住居・通勤・地域手当(平成31年4月1日現在)

扶養手当	▶配偶者=6,500円 ▶子=1万円 ▶父母など=6,500円 ▶16歳から22歳までの加算=5,000円
住居手当	▶借家=限度額2万7,500円
通勤手当	▶交通機関利用者=限度額5万5,000円 ▶交通用具(自動車、バイクなど)利用者 =限度額3万8,100円
地域手当	▶東京都23区在勤者=給料、扶養手当などの合計額の20% ▶医師=給料、扶養手当などの合計額の16%

●期末・勤勉手当の支給割合(平成31年4月1日現在)

期末手当	6月支給▶1.25月分 12月支給▶1.25月分 (合計2.5月分)
勤勉手当	6月支給▶0.875月分 12月支給▶0.875月分 (合計1.75月分)

\* 職制上の段階や職務の級などによる加算措置があります。

●時間外勤務手当(平成30年度)

支給総額▶4億9,531万6,000円
1人当たり平均支給年額▶22万1,000円



●特殊勤務手当…市税等賦課徴収、福祉事務現業、救急、夜間特殊業務など全21種(平成30年度)

職員全体に占める特殊勤務手当支給職員の割合▶27.7%
1人当たりの平均支給年額▶3万6,000円

●退職手当の支給割合(平成31年4月1日現在)

自己都合退職基本額(年数は勤続年)

20年▶19.6695月分	25年▶28.0395月分
35年▶39.7575月分	最高支給限度▶47.709月分

勸奨・定年退職基本額(年数は勤続年)

20年▶24.586875月分	25年▶33.27075月分
35年▶47.709月分	最高支給限度▶47.709月分

\* 在职区分に応じて定める調整月額(0~5万9,550円)の60月分を基本額に加算します。なお、30年度の1人当たりの平均支給額(平均勤続年数35年5月)は、1,955万3,000円です。

# ちよーどいいから 住みやすい

その⑬

## 地域おこし協力隊に 新隊員が就任しました！



10月1日の委嘱状交付式で、穂積市長から委嘱状を受け取る武藤さん

新たに10月1日から、秋田市地域おこし協力隊に武藤沙智子さんが加わり、隊員4人体制となりました。

武藤さんは今後、移住コーディネーターとして、秋田市への移住希望者のサポートを行っていきます。

## 秋田の魅力を効果的に 発信していきます！

新隊員の抱負

前職が旅行業で、日本全国を巡る中で、温泉や豊かな自然など、秋田の魅力的な観光資源をもっとアピールしたいと思ったことや、被災地でのボランティア活動を経験して、その地域のみなさんの地元を思う気持ちに触れたことで、自分も出身地の秋田のために何かをしたいという思いが高まったのが協力隊に応募したきっかけです。

これから移住コーディネーターとして効果的な情報発信を心掛け、県外の若者が、「楽しそうだなあ」「移住したいなあ」と思える秋田になる手助けをしていきたいと思っています。よろしくお願いします！

就任後初めて、移住相談ツアーで市民市場を案内する武藤さん(左)



# 秋田市 職員給与の概要

秋田市職員の給与は、国や他の地方公共団体との均衡を考慮しながら、市議会の審議を経て条例で定められています。詳細は10ページのとおり、職員数などは下記のとおりです。



一般行政職の級別職員数	1級(主事・技師)▶162人(12.4%)
	2級(主事・技師)▶152人(11.7%)
	3級(主任、主査)▶244人(18.7%)
	4級(主任、主査、主席主査)▶428人(32.9%)
	5級(課長補佐)▶151人(11.6%)
	6級(課長)▶114人(8.8%)
	7級(次長)▶33人(2.5%)
	8級(部長)▶18人(1.4%)

\*平成31年4月1日現在。「%」は全体に対する割合。

●問い合わせ 人事課☎(888)5429

## 職員配置の 適正化に 努めています



秋田市の平成31年4月1日現在の総職員数は2,561人。各部門の内訳は下記のとおりです。

- 一般行政部門▶1,471人(+20)…議会、総務、税務、民生、衛生、労働、農林水産、商工、土木
- 特別行政部門▶792人(±0)…教育、消防
- 公営企業等部門▶298人(-4)…水道、下水道、その他

\*上記職員数(2,561人)は、一般職に属する人数で、地方公務員の身分を有する休職者、派遣職員などを含み、臨時職員、非常勤職員は除きます。( )内は前年度との比較です。